

三島市

ふりがな	みしましりつむかいやましょうがっこうちいきがっこうきょうどうほんぶ
団体名	三島市立向山小学校地域学校協働本部

平成 27 年度から学校支援地域本部として活動を開始、令和 2 年度からは、地域と学校とが連携・協働し、地域全体で子供を育てるという視点をもった地域学校協働本部へと発展させ、活動を継続している。元 PTA 会長や PTA 役員経験者、おやじの会会長などが推進員として、学校と地域をつなぐ役割を果たし、地域学校協働活動につなげている。特に、キャリア教育「キャリア講座」や絵本の読み聞かせ、環境整備など、安全・安心に過ごすことのできる環境づくりと学びの保障がなされている。

活動内容等

(1) 事業の目的及び活動の方向性		「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた基盤として、地域と学校が連携・協働し、地域全体で未来を担う子供たちの成長を支えていくため、「地域学校協働本部事業」を実施する。
活動体制	(2) 地域住民が主体となって活動している様子	<ul style="list-style-type: none"> ・地域学校協働本部実行委員会を年 3 回開催 ・本部には、PTA 役員の 0B、現役の PTA 役員、おやじの会の新旧会長、読み聞かせの代表者、スクールガードの代表者が所属、向山小学校区の子供たちの安全・安心な学校づくり、環境づくりに努めている。 ・地域学校協働活動には、保護者・地域住民が多数参加し、子供とともに活動を行っている。
	(3) 連携団体等	学校運営協議会、PTA、おやじの会
	(4) 活動年数	平成 27 年度から活動を開始、今年度で 11 年目になる。
	(5) 参加状況	スクールガード「見守り活動」は年間 200 日実施、21 人が参画。読み聞かせは全校児童を対象に年 8 回実施、延べ 57 人のボランティアが参画。6 年生対象「キャリア講座」へは 15 職種 16 名が講師として参画。
(6) 活動内容及び成果		<p>「職業講話」の講師探し及び連絡調整を行ったり、推進員も講師として参加したりしている。学区に住む方や保護者、推進員などの身近な大人が講師となったことで、より自分事として捉え、子供たちの学びが充実した。</p> <p>朝の絵本の読み聞かせを年 8 回実施している。コロナ禍で中断、ノウハウが薄れてしまったが、実行委員会で 2 年かけて再開に向けて検討、令和 4 年度後半にボランティア 6 名で再開、積極的な声掛けにより令和 6 年度には 14 名にまで増えた。</p>
(7) その他特記事項		